

令和4年度  
全国知的障害関係施設長等会議

開催要綱

【テーマ】

質の高い障害福祉サービスの提供を目指して

——障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しとこれからの障害福祉——

方 式 「対面」と「オンデマンド配信」によるハイブリッド開催

会 期 **対面** 2022年7月14日(木)・15日(金)

**オンデマンド配信** 2022年8月1日(月)～8月10日(水)〈予定〉

会 場 対面:東京国際フォーラム ホールA他



## 【テーマ】

# 質の高い障害福祉サービスの提供を目指して

——障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しとこれからの障害福祉——

障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しについては、昨年度より社会保障審議会障害者部会において検討されており、本年6月を目途に最終報告が取りまとめられる予定となっています。

本会では、障害者総合支援法の見直しの検討に合わせ、昨年度、政策委員会において、障害のある方の居住支援に関する提言を取りまとめました。本会では、障害のある方が住み慣れた地域でどのように暮らしていきたいのか、その思いに寄り添い、できる限り実現できるよう、質の高い障害福祉サービスの提供と支援内容の充実を図ることを目指していきたくと考えています。

昨年度の本会議では、「障害のある方の望む暮らしの実現に向けて」をテーマに開催しましたが、本年度は、「質の高い障害福祉サービスの提供を目指して——障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しとこれからの障害福祉——」をメインテーマに、中長期的な視点における障害福祉制度の課題を見据えたうえで、質の高い障害福祉サービスの提供を目指していくにはどうしたらよいかをあらためて考える機会にしたいと考えます。

なお、本年度は、新型コロナウイルスの感染状況等を鑑み、「対面」と「オンデマンド」によるハイブリッド方式にて開催いたします。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

### 主 催

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会

### 後 援(予定)

厚生労働省、文部科学省

(一社)全国肢体不自由児者父母の会連合会、(一社)全国児童発達支援協議会、(社福)全国社会福祉協議会、全国社会就労センター協議会、(社福)全国重症心身障害児(者)を守る会、(公社)全国脊髄損傷者連合会、(特非)全国地域生活支援ネットワーク、(一社)全国知的障害者施設家族会連合会、(一社)全国手をつなぐ育成会連合会、障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会、(一社)日本自閉症協会、(公社)日本重症心身障害福祉協会、(特非)日本障害者協議会、(公社)日本精神科病院協会、(特非)日本相談支援専門員協会、(一社)日本発達障害ネットワーク、(公社)日本発達障害連盟、(一社)全日本自閉症支援者協会

【略称】社福：社会福祉法人、公社：公益社団法人、一社：一般社団法人、特非：特定非営利活動法人

### 会 期

【対面】2022年7月14日(木)・15日(金)

【オンデマンド配信】2022年8月1日(月)～8月10日(水)〈予定〉

### 方 法

ハイブリッド開催(「対面」と「オンライン(オンデマンド配信)」による開催)

### 会 場

【対面】東京国際フォーラム ホールA他(東京都千代田区丸の内)

### 参加対象

1. 障害福祉施設・事業所の長
2. 障害福祉施設・事業所の中堅幹部職員
3. 社会福祉法人等役員
4. 地方自治体の担当者及び関係者
5. その他

### 参加費

【対面】

● 会員：20,000円 ● 一般：28,000円

※一般の方は会員優先申込期間終了後より受付を開始します。

※「対面」にお申込みの方はオンデマンド配信も視聴できます。

※会議当日に会場受付にて資料を配布します。(欠席者には後日郵送)

【オンデマンド】

● 会員：12,000円 ● 一般：20,000円

※配信期間中はすべてのプログラムをいつでも視聴できます。

※申込者一人に対し一つのアクセス権を付与します。

※資料はホームページよりダウンロードできます。

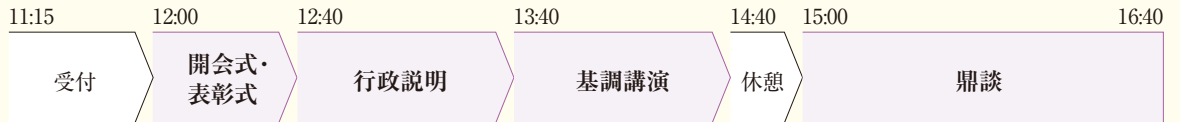
### 申込締切日

【対面】2022年6月20日(月)正午

【オンデマンド】2022年7月19日(火)正午



# 7月14日 木 全体会



## スケジュール

11:15～ 開場・受付

12:00～ ▶ **開会式**

主催者挨拶・臨席者挨拶・後援団体紹介  
表彰式(令和4年度 愛護福祉賞、会長賞)

12:40～ ▶ **行政説明**

講師: 津曲共和(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 課長)

13:40～ ▶ **基調講演**

テーマ: 中長期的な視点における障害福祉制度の課題について(仮)

講師: 大島 巖(東北福祉大学 総合福祉学部 教授・副学長)

14:40～ 休憩

15:00～ ▶ **鼎談**

テーマ: 質の高い障害福祉サービスの提供を目指して

障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しでは、障害福祉サービスの質の確保・向上等についての検討が行われており、現在の人員配置等を中心とした報酬上の評価に加え、支援の経過(プロセス)や支援による成果(アウトカム)の視点による評価に向けた検討が行われています。障害がある方が住み慣れた地域でどのように暮らしたいのか、サービス提供事業所はその実現に向けてどう取組むべきか、さらに、その取組みを報酬上どのように評価するのか等を考える機会にしたいと思います。

登壇者: 白江 浩(社会福祉法人全国社会福祉協議会全国身体障害者施設協議会 副会長)

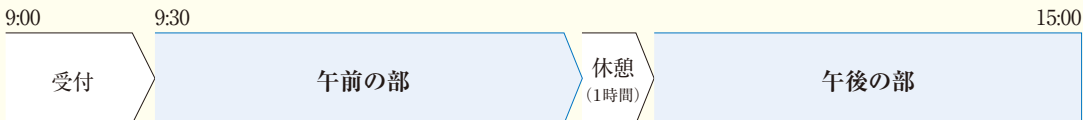
松端克文(武庫川女子大学文学部心理・社会福祉学科教授)

久木元司(社会福祉法人常盤会 理事長)

(敬称略)



# 7月15日 金 分科会(4分科会)



## スケジュール

9:00～ 開場・受付

9:30～15:00 ▶ [分科会スケジュール・プログラムを参照](#)

分科会	テーマ
第1分科会	子ども施策全体の中での障害児支援の役割 ——障害のある子どものアドボカシーを中心に据えて——
第2分科会	これからの居住支援のあり方
第3分科会	地域での暮らしを支える支援体制
第4分科会	福祉サービスにおけるマネジメント ——経営者・管理者の役割——



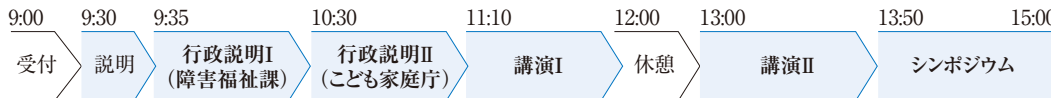
## 第1分科会

# 子ども施策全体の中での障害児支援の役割

——障害のある子どものアドボカシーを中心に据えて——

### 主旨

令和5年4月に子ども家庭庁が創設され、障害児支援は子ども家庭庁に移管されることとなりました。このような歴史的状況の中、本分科会では、障害児通所支援と障害児入所施設が果たしてきた役割を確認し、障害児支援の今後のあり方と社会的使命、子どもの権利とアドボカシーについて、あらためて考える機会とします。



### プログラム

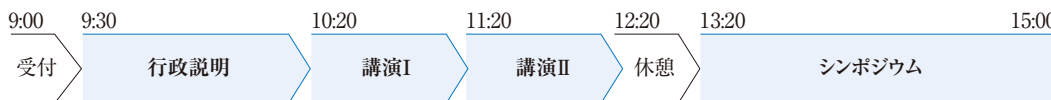
9:00～9:30	開場・受付	13:00～13:50	講演II「今後の社会的養育と障害児支援に期待するもの」(仮)
9:30～9:35	分科会説明		講師: 胡内敦司(厚生労働省子ども家庭局総務課課長補佐)
9:35～10:30	行政説明I 講師: 河村のり子(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 障害福祉課 障害児・発達障害者支援室 室長)	13:50～15:00	シンポジウム 「これからの障害児支援——通所と入所——」 シンポジスト: 松下直弘(社会福祉法人岩崎学園 理事長) 松本知子(社会福祉法人ひかりの園 浜松市根洗学園 園長)
10:30～11:10	行政説明II 講師: 高鹿秀明(内閣官房参事官 こども家庭庁設置法案等準備室)		助言者: 河村のり子(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 障害福祉課 障害児・発達障害者支援室 室長)
11:10～12:00	講演I「障害のある子どものアドボカシーについて」(仮) 講師: 相澤 仁(大分大学福祉健康科学部 教授)		胡内敦司(厚生労働省子ども家庭局総務課課長補佐)
12:00～13:00	休憩(昼食)		司会: 北川聡子(社会福祉法人麦の子会 理事長) (敬称略)

## 第2分科会

# これからの居住支援のあり方

### 主旨

障害福祉サービスにおける居住支援は、障害者総合支援法の基本理念に基づき、権利擁護の観点から利用者のニーズに合わせて個別性を高めていくことが求められています。最重度の知的障害や強度行動障害のある方も地域の中での暮らしを選択できるようになり、優れた実践が全国に広がっています。本分科会では、居住支援に関する障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しの論点を踏まえ、誰もが安心して暮らし続けることができる社会の実現に向けた諸課題を学ぶ機会とします。



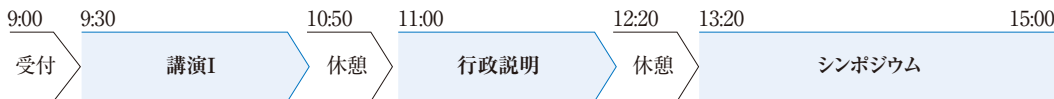
### プログラム

9:00～9:30	開場・受付	13:20～15:00	シンポジウム
9:30～10:20	行政説明「障害者総合支援法の見直しについて(グループホームや障害者支援施設の方向性)」(仮) 講師: 松崎貴之(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 地域生活支援推進室虐待防止対策専門官)		「これからの居住支援のあり方」 シンポジスト: 古川慎治(国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 事業企画部長) 加木屋裕子(社会福祉法人愛泉会 事業部長)
10:20～11:20	講演I「在宅支援——医療・教育・福祉の連携——」(仮) 講師: 西牧謙吾(国立障害者リハビリテーションセンター病院長/発達障害情報・支援センター長)		助言者: 西牧謙吾(国立障害者リハビリテーションセンター病院長/発達障害情報・支援センター長) 井上由起子(日本社会事業大学専門職大学院教授)
11:20～12:20	講演II「居住環境支援——高齢化への対応——」 講師: 井上由起子(日本社会事業大学専門職大学院教授)		司会: 樋口幸雄(社会福祉法人京都ライフサポート協会 理事長) (敬称略)
12:20～13:20	休憩(昼食)		

## 地域での暮らしを支える支援体制

### 主旨

障害者権利条約批准後、日本では障害のある方を含むすべての人々が安心して生き生きと暮らせる地域社会づくりが進められています。こうした中、障害のある方の地域生活を支える仕組みとして相談支援事業や就業・生活支援センター、基幹相談支援センター、地域生活支援拠点等、様々な事業が準備されてきましたが、それらの事業が有機的に連携し十分に機能しているとは言いがたい現状があります。本分科会では、障害のある方の地域生活を支える研究や実践を通し、現状と課題、今後の展望について議論を深めます。



### プログラム

9:00～9:30  
9:30～10:50

開場・受付  
▶ 講演「ノーマライゼーションの理念と共生社会——障害者相談支援の役割をソーシャルワークの視点から考える——」  
講師：隅河内司(田園調布学園大学社会福祉学科教授)

10:50～11:00  
11:00～12:20

休憩  
▶ 行政説明「障害者の地域支援体制としての相談支援の役割」(仮)  
講師：藤川雄一(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 地域生活支援推進室 相談支援専門官)

12:20～13:20

休憩(昼食)

13:20～15:00

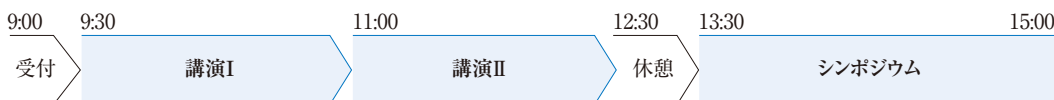
▶ シンポジウム  
「地域での暮らしを支える支援体制」  
シンポジスト：  
片桐公彦(社会福祉法人みんなできさる 理事)  
西村多恵(社会福祉法人豊田市福祉事業団 豊田市障がい者就労・生活支援センター／西三河北部障がい者就業・生活支援センター 室長)  
村上和子(社会福祉法人シンフォニー 理事長)  
助言者：藤川雄一(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 地域生活支援推進室 相談支援専門官)  
司会：服部敏寛(社会福祉法人三富福祉会 サポートセンターハロハロ 管理者)  
(敬称略)

## 福祉サービスにおけるマネジメント

### ——経営者・管理者の役割——

### 主旨

福祉人材についての課題は多く、人材確保、育成、定着など、施設としてのマネジメント力が重要になってきています。また、事業を継続する上では適正な財務管理も必要であり、中長期的視点に立った計画作りが求められています。さらに、リスクマネジメントの観点から安全管理も重要です。本分科会では、福祉サービス提供者に必要な視点について様々な角度から考察し、管理者としての研鑽を深めます。



### プログラム

9:00～9:30  
9:30～11:00

開場・受付  
▶ 講演I「福祉施設経営の大事な視点」  
講師：松原由美(早稲田大学 人間科学学術院 人間科学部 教授)

11:00～12:30

▶ 講演II「福祉施設の今後の展望」  
講師：千葉正展(独立行政法人福祉医療機構経営サポートセンター シニアリサーチャー)

12:30～13:30

休憩(昼食)

13:30～15:00

▶ シンポジウム  
「福祉サービスにおけるマネジメント」  
シンポジスト：  
山田雅人(社会福祉法人恵の園 理事長)  
菊池俊則(社会福祉法人若竹会 常務理事)  
司会：白石孝之(社会福祉法人彩明会 理事長)  
(敬称略)

# 令和4年度 全国知的障害関係施設長等会議 参加お申込みのご案内

令和4年度全国知的障害関係施設長等会議は、株式会社日本旅行が運営する本会議専用サイトにて参加申込を受け付けます。下記URLにアクセスし、必要事項を入力しお申込みください。

なお、今年度の本会議では「対面」と「オンデマンド配信」の2つの参加方法をご用意しております。参加を希望される方は、それぞれの参加に関する内容・参加費・お申込み受付期間などをご確認いただき、期間内にお申込みくださいますようお願い申し上げます。

登録申込サイト

<https://va.apollon.nta.co.jp/jaid04/>

## 会期・会場

【対面】2022年7月14日(木)・15日(金)

会場：東京国際フォーラム ホールA他

【オンデマンド配信】2022年8月1日(月)～8月10日(水)〈予定〉

## 参加費

【対面】会員：20,000円／一般：28,000円

【オンデマンド配信】会員：12,000円／一般：20,000円

## 受付期間

【対面】会員：2022年5月10日(火)～6月20日(月) 正午

一般：2022年6月1日(水)～6月20日(月) 正午

【オンデマンド配信】会員・一般：2022年5月10日(火)～7月19日(火) 正午

※受付期間後のお申込み・参加取消は一切お受けできません。期間内にお申込みを確定ください。  
※上記受付期間内であれば参加取消は可能です。(参加費返金にかかる手数料は申込者負担となります。)



## 対面での参加をご希望の方

- 東京国際フォーラムで会議に参加できます。
- 8月1日からのオンデマンド配信も視聴できます。
- 当日は受付にて資料を配布します。(後日ダウンロードも可)
- 欠席者には後日資料を送付します。



## オンデマンド配信の視聴をご希望の方

- 申込者一人に対し一つのアクセス権を付与します。
- 各施設・事業所等インターネット環境の整った場所であれば、視聴期間内はいつでも視聴できます。
- 資料はご自身でダウンロードいただけます。(冊子等の配布はいたしません)

- ① 登録申込サイト<https://va.apollon.nta.co.jp/jaid04/>にアクセス
- ② 「はじめての方へ」を確認し、「新規利用登録」をクリック
- ③ 「新規利用登録」より入力フォームに従って必要な情報を入力
- ④ 「参加登録」より入力フォームに従って必要な情報を入力し「登録」

登録には「会員コード」(6桁の数字)が必要です。  
本要綱の送付封筒の宛名シールや本会の会員名簿でコードをご確認ください。

- 期限(6月20日) 正午までに参加費を入金

- 参加券がお手元に到着(7月4日以降)

- 東京国際フォーラムで会議に参加(7月14～15日)

※会場内では不織布マスクの着用をお願いします。  
※来場時、会場備え付けの消毒液で手指の消毒をお願いします。  
※37.5度以上の発熱がある方等、体調が優れない方の入場をお断りする場合があります。

- オンデマンド視聴用資料をダウンロード(7月25日以降)

- オンデマンド動画を視聴(8月1～10日)〈予定〉

- 期限(7月19日) 正午までに参加費を入金

- 資料をダウンロード(7月25日以降)

- オンデマンド動画を視聴(8月1～10日)〈予定〉

## 参加に関するお問い合わせ

令和4年度 全国知的障害関係施設長等会議 参加登録・宿泊受付デスク  
株式会社日本旅行 東日本法人支店  
TEL:03-6892-5104/FAX:03-6892-1830  
E-mail:jaid\_4@nta.co.jp 営業時間:9:30-17:30(土日祝日休業)



## 開催事務局(会議内容に関するお問い合わせ)

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会  
全国知的障害関係施設長等会議担当: 柘植・水内  
TEL:03-3438-0466(代表)/FAX:03-3431-1803